

平成 31 年度 情報科

教科	情報	科目	社会と情報	単位数	1 単位	年次	2 年次
使用教科書	「新・見てわかる社会と情報」 (日本文教出版)						
副教材等	「2019 事例でわかる情報モラル」 (実教出版)						

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

- ・視聴覚教材や体験的な学習を通して、コンピュータやネットワークについて学び、日常使っている情報機器に対して、理解を深め、情報社会を生きる力を身につけましょう。
- ・情報機器やネットワークを利用したコミュニケーションについて、演習等を通して、友だちを含めた多様な考え方を学び、自分の考えを持ち、表現できるようになりましょう。

2 学習の到達目標

- ・情報機器を適切に活用し、情報を収集、分析しながら問題を解決する力を身につける。
- ・情報機器を活用したコミュニケーションや情報発信において、他者への配慮や責任をもつ態度を育てる。
- ・情報化が社会に及ぼす影響や課題について理解し、情報社会に積極的に参画する態度を育てる。
- ・コンピュータや情報通信ネットワークのしくみを理解し、情報社会を支えるシステムに関心をもつ。

3 学習評価 (評価基準と評価方法)

観 点	a: 関心・意欲・態度	b: 思考・判断・表現	c: 技能	d: 知識・理解
観 点 の 趣 旨	情報化が社会に及ぼす影響や課題について関心をもち、情報社会の一員として主体的に参画していく態度を身につけている。	情報を活用しながら自分の考えや意見を表現するとともに、情報の受発信時には、情報モラル等の観点も含め、適切な判断ができる。	コミュニケーションや問題解決などの場面において、情報機器や情報通信ネットワークを効果的に活用する力を身につけている。	情報機器や情報通信ネットワークのしくみを理解するとともに、情報社会を生きるための基礎的な知識を習得している。
評 価 方 法	<ul style="list-style-type: none"> ・学習状況の観察 ・プリントやワークシートの記述 ・実習作品 ・レポート、発表 ・相互評価・自己評価等 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習状況の観察 ・プリントやワークシートの記述 ・レポート、発表 ・テストの結果 ・自己評価・相互評価等 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習状況の観察 ・実習課題 ・発表 ・実技テストの結果等 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習状況の観察 ・プリントやワークシートの記述 ・テストの結果等

上に示す観点に基づいて、学習のまとめりとともに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。

学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学 期	単 元 名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a.	b.	c.	d.		
1 学 期	情報 を活用しよう	○情報社会で活躍しよう ○コンピュータを道具にしよう	○ ○	○ ○	 ○	○ ○	a: 情報社会やコンピュータについて学ぶことに意欲を持てたか。 b: コンピュータについて学ぶことで仕事や生活がよりよくなる場面を考えることができたか。 c: 自身のコンピュータの操作スキルについて適切に自己評価することができたか。 d: コンピュータでどのようなことができそうかをおおまかに把握することができたか。	授業観察 プリント ワークシート テスト 実習課題
	情報モラルを身につけよう	○ルールやマナーを守ろう ○人を傷つけないように気をつけよう ○インターネットはみんなが見ている	○ ○ ○	○ ○ ○	 ○	○ ○ ○	a: スマートフォンやインターネットを利用する際に必要な基本的なルールやマナーを知り、普段の生活で意識することができるようになったか。 b: 教科書に取り上げられている事例について、どこが問題なのかを指摘することができたか。 c: 情報モラルを意識しながら、スマートフォンやインターネットを適切に活用することができているか。自身の情報モラルについての理解度を適切に自己評価することができたか。 d: スマートフォンやインターネットを利用する上での基本的なルールやマナーを理解することができたか。教科書に取り上げられている事例について、そうした問題が起こる理由を理解することができたか。	授業観察 プリント ワークシート テスト
	コンピュータを使ってみよう	○情報機器について知ろう ○コンピュータを使う前に ○文字を入力してみよう ○データを保存するときに	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	a: 情報機器の特徴とはたらきに関心を持てたか。情報機器の基本操作を身につけようという意欲を持てたか。 b: ログイン、ログアウト、パスワードの設定、フォルダを利用したファイルの保存・整理など、コンピュータを利用する上で必要になる基本的な手続きを、その手順を追いながら身に付けることができたか。 c: 適切なパスワードを設定することができたか。キーボードを使った文字入力をスムーズに行うことができたか。指示されたファイル名で実習課題を保存することができたか。 d: コンピュータのしくみについて理解することができたか。ログイン・ログアウト、パスワードの設定などのコンピュータを利用する上で必要になる基本的な手続きを理解できたか。	授業観察 実習課題 実技テスト

2学期	文書を作成してみよう	○他人の権利を侵害しない ○文書処理ソフトウェアの使い方	○ ○	○ ○	 ○	○ ○	a: 実習に積極的に取り組むことができたか。 b: 他人の権利を侵害しないようにするためにはどうすればよいかを考えることができたか。教科書に示された操作手順を追いながら実習を効率よく進めることができたか。 c: 文書処理ソフトウェアの基本的な操作を身に付けることができたか。教科書に示された書式に従って見本通りの文書を作成することができたか。 d: 著作権への配慮事項について理解することができたか。適切な引用の仕方について理解することができたか。	授業観察 プリント ワークシート 実習課題 実技テスト
	問題を解決してみよう	○問題の発見 ○情報を収集する ○情報を整理・分析する	○ ○	○ ○	 ○	○ ○	a: 問題解決について関心を持つことができたか。実習に積極的に取り組むことができたか。 b: 身のまわりの身近な問題を明らかにするために付箋等を使って考えをまとめることができたか。問題を解決するために必要な情報はどのような情報源にあたれば入手できるかを考えることができたか。情報の信憑性を確認する方法を参考に、これまで得てきた情報が本当に信用できるものであったかを検討することができたか。 c: 情報を整理し、図解することができたか。付箋をつかって考えをまとめる方法を身につけることができたか。 d: 問題とは何か、問題解決とは何かを理解できたか。問題解決と情報との関係を理解することができたか。信頼できる情報を集める方法を理解することができたか。情報を整理する方法を理解することができたか。	授業観察 プリント ワークシート テスト 実習課題 レポート、発表 自己評価・相互評価
	データを分析してみよう	○表計算ソフトウェアの使い方 ○さまざまなグラフ表現 ○問題の解決に向けて	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	a: 実習に積極的に取り組むことができたか。 b: 表計算ソフトウェアで目的の結果を得るための計算式を考えることができたか。表やグラフからわかることを列挙することができたか。数値データの分析結果を問題解決に生かすことができたか。 c: 表計算ソフトウェアの基本的な操作を身に付けることができたか。見やすい表やグラフを作成することができたか。 d: 問題解決に数値データを生かす方法を理解できたか。表やグラフの適切な使い方を理解することができたか。	授業観察 ワークシート 実習課題 実技テスト

3 学期	情報通信ネットワークとコミュニケーション	○情報とメディアの特徴	○	○	○	○	a:情報とメディア, コミュニケーション手段の発達について関心を持つことができたか。情報通信ネットワークを活用したコミュニケーションについて関心を持つことができたか。実習に積極的に取り組むことができたか。 b:情報の意味をものとの比較で考えることができたか。広告分析の実習を通して, 情報には発信者の意図があることに気付くことができたか。 c:インターネット上のさまざまなコミュニケーション手段の特徴を理解し, 適切に活用することができているか。電子メールの適切な利用方法を身に付けることができたか。ブログや SNS の適切な利用方法を身に付けることができたか。 d:情報とメディア, コミュニケーション手段の発達について理解することができたか。情報通信ネットワークを活用したコミュニケーションの特性について理解することができたか。	授業観察 プリント ワークシート テスト 実習課題
	情報のデジタル化	○デジタルの特徴 ○情報のデジタル化のしくみ	○ ○	○ ○	 ○	○ ○	a:情報のデジタル化のしくみについて関心を持つことができたか。実習に積極的に取り組むことができたか。b: 情報の意味をものとの比較で考えることができたか。広告分析の実習を通して, 情報には発信者の意図があることに気付くことができたか。 b:アナログとデジタルの違いについて考えることができたか。2進法と10進法を相互に変換することができたか。 c:デジタルカメラ等で撮影した画像ファイルを, コンピュータで取り扱う方法を身に付けることができたか。動画編集の基礎的な方法を身に付けることができたか。 d:デジタルとアナログの特徴を理解することができたか。文字, 音, 画像, 動画などがコンピュータでどのように扱われているかを理解することができたか。	授業観察 プリント ワークシート テスト 実習課題

3 学 期	情 報 通 信 ネ ッ ト ワ ー ク の し く み	○コンピュータネットワーク	○	○		○	a: 情報通信ネットワークのしくみに興味を持つことができたか。Web ページや電子メールのしくみに興味を持つことができたか。実習に積極的に取り組むことができたか。 b: 各プロトコルの働きと、それに従うパケットの流れについて順序立てて理解することができたか。圧縮のしくみと、その用途を関連づけて考えることができたか。 c: 簡単な Web ページを作成する方法を身に付けることができたか。 d: 情報通信ネットワークのしくみを理解することができたか。Web ページや電子メールのしくみを理解することができたか。プロトコルのはたらきを理解することができたか。圧縮のしくみを理解することができたか。	授業観察 プリント ワークシート テスト 実習課題 実技テスト
		○ネットワークでデータを送るしくみ	○	○	○	○		
		○インターネット上のサービス	○	○	○	○		

※ 表中の観点について a: 関心・意欲・態度 b: 思考・判断・表現
c: 技能 d: 知識・理解

※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。